

質問への回答書

質問内容	待機児童数について 待機児童数が徐々に減少しております。とあるが、令和5年度並びに令和6年度の待機児童数をお示しください。
回答内容	令和5年4月1日時点の国基準による待機児童数は4名、実数は13名（いわゆる隠れ待機児童）となります。 令和6年4月1日時点の国基準による待機児童数は12名、実数は31名となります。 令和5年度までは保育園の新設もあり徐々に待機児童数は減少しておりましたが、令和6年4月の状況では増加となりました。要因としては以下が考えられます。 ①以前と比較すると出生数は減少しているが、他市町村と比べると未だ高水準にあること。 ②転入世帯（子育て世帯）の増加。 ③核家族化（戸建建築）のため、両親共働きによる保育園希望の増加。 ④核家族化（戸建建築）のため、祖父母等親族が遠方のため、保育園を希望する方の増加。 ⑤ひとり親で生計維持のための就労が必要となり保育園を希望する方の増加。 以上の要因などから待機児童が増加しております。

質問内容	説明会での意見について 民設民営化に至るまでのスケジュールの中で、令和5年度に開催された ①令和5年11月 職員等の説明会（第1回目） ②令和5年12月 保護者への説明会（第1回目） ③令和6年2月 村長出席による保護者説明会（第2回目） 以上3回の説明会での事業者へ対する要望等がありましたら、開示できる範囲内で結構ですのでお示し頂きたい。
回答内容	別添「まきば保育園民営化に関する保護者アンケート集計結果」のとおりとなります。

<p>質問内容</p>	<p>会計年度任用職員の人件費について</p> <p>会計年度任用職員に関して、可能な限り正職員での雇用に努めたいと考えております。ご提案する事業計画に反映させる際、現在の勤務条件・給与等の処遇を下回らないようにするため、現行給与・モデル給与等を教えて頂きたい。</p>
<p>回答内容</p>	<p>まきば保育園の現在の会計年度任用職員数は、27名です。</p> <p>(内訳)</p> <p>①保育士月額雇用(週5日勤務)14名 190,600円~211,800円/月</p> <p>②保育士時間額雇用6名 1,190円~1,280円/時間</p> <p>③保育補助時間額雇用3名 1,080円~1,110円/時間</p> <p>④調理補助時間額雇用3名 1,080円~1,130円/時間</p> <p>⑤事務員月額雇用(月17日)1名 178,500円/月</p> <p>※上記の他、①⑤の月額雇用については、賞与(期末・勤勉手当4.45月、6月及び12月支給)の支給があります。②③④の時間額雇用については働いた実績により賞与を支給します。</p> <p>※その他、人材派遣の活用有:保育士1名/4h(週5日勤務)、調理員1名/4h(週5日勤務)</p>

<p>質問内容</p>	<p>職員の配置について</p> <p>事業者は、西郷村正職員(施設長、副施設長、主任保育士、管理栄養士、保育士等)の派遣の受入れに応ずるものとする。とあるが、令和7年4月のスタート時には、現職の7名が派遣されるという認識でよいか。</p>
<p>回答内容</p>	<p>まきば保育園の現在の正職員配置は、施設長、副施設長、主任保育士、保育士、各1名と再任用職員(主任保育士)2名の計6名(いずれも保育士資格保有)に管理栄養士1名を加えて合計で7名となっています。</p> <p>派遣の条件等は今後、選定された事業者との協議になりますが、事業者が要望する場合、最大限で7名の派遣が可能です。</p>